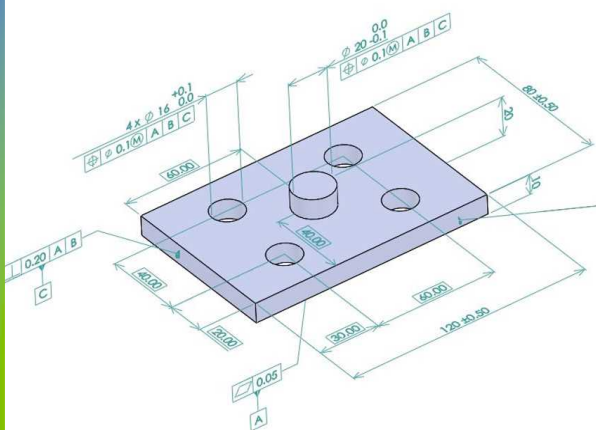


幾何公差の使い方・表し方 (入門)

講師: 静岡文化芸術大学名誉教授 望月達也 工学博士



高精度なものづくりとそのグローバル化に必要不可欠な幾何公差に焦点をあて、世界で通用する図面を用いた高精度なものづくりに対応するための技術を習得します。

設計業務のみならず、加工、生産技術、品質管理や測定検査に携わる方まで、製造コストを下げながら、高精度なものづくりを目指す方必見の講座です。

実施日 令和8年2月26日(木)、27日(金)

時間 9時30分 から 16時00分 まで

募集期間 令和7年11月4日(火) から 令和8年2月4日(水) 19日(木) まで

定員 10名

受講料 2,200円

実施会場 静岡県工業技術研究所(静岡市葵区牧ヶ谷2078) ※裏面参照

静岡県立工科短期大学校 静岡キャンパス

静岡市清水区楠160 TEL 054-345-3098
FAX 054-345-2921

※訓練のお申込みはホームページより(コース一覧はこちら →)
※一覧表のコース名左側の「○」印をクリックすると、
電子申請のページに進みます。



【カリキュラム（予定）】

1日目

- (1) 幾何公差の基本事項
- (2) 形状公差の使い方・表し方
- (3) 姿勢公差の使い方・表し方
- (4) 位置公差の使い方・表し方
- (5) 輪郭度公差の使い方・表し方

2日目

- (1) 振れ公差の使い方・表し方
- (2) 特別な公差方式の使い方・表し方
- (3) 普通幾何公差の使い方・表し方
- (4) 静岡県工業技術研究所の機器紹介
 - ・高精度自由曲面測定器、三次元測定機
 - ・蛍光X線分析装置、炭素硫黄同時分析装置
 - ・マイクロフォーカスX線透視装置
 - ・走査型電子顕微鏡 等

【申込方法】

申込方法

工科短期大学のウェブサイトから、電子申請でお申込みください。
インターネット環境がない方は、工科短期大学に電話でお問合せください。

URL : <https://scot.ac.jp/support/society/>

Course list の 【中部】（静岡キャンパス）（【中部】（静岡キャンパス））

をクリックするとコース一覧が表示されます。

一覧表のコース名左側の「○」印をクリックすると、
電子申請のページに進みます。

[右のQRコードからも直接電子申請のページに進めます。](#)

【お申込み上の注意】

- ・原則、先着順で受け付け、定員になり次第締め切ります。
- ・定員を超える申込みがあった場合、「キャンセル待ち」で受け付け、キャンセルがあったときは、電話でご連絡します。



受講決定

受講初日の概ね10日前までに受講の決定を通知します。
研修の会場、日時や服装、持ち物等を記載した受講案内もお送りします。
(必要に応じて、電話連絡します。)

※次の場合には、コースの中止、日程変更を行うことがあります。

申込者が少なかったとき

悪天候など、やむを得ない事情があるとき

※受講申込後に受講者の変更またはキャンセルをする場合は、速やかにご連絡ください。

※連絡無くキャンセルとなった場合は、テキスト代等実費をご負担頂く場合があります。

実施会場

静岡県工業技術研究所（静岡市葵区牧ヶ谷2078）



<バスでお越しの場合>

- ・JR静岡駅（7番のりば）
牧ヶ谷線 [96]
本通・牧ヶ谷経由 谷津ターミナル行き
【県工業技術研究所】下車、徒歩3分

<車でお越しの場合>

- ・JR静岡駅から約6km
- ・東名高速道路静岡I.C. から約8km
- ・新東名高速道路新静岡I.C. から
約11km（静清バイパス千代田上土I.C. 経由）
約9km（静清バイパス平和I.C. 経由）
- ・新東名高速道路静岡サービスエリア
（スマートI.C.）から
（上り）約6km （下り）約8km
- ・静清バイパス牧ヶ谷I.C. から約200m